

学校番号	210
------	-----

令和4年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第2学年	Revised POLESTAR English Communication Ⅱ (数研出版) システム英単語

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・コミュニケーション英語Ⅱは「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力を更に伸ばしていく授業です。1年次に身につけた基礎学力を土台として、更に発展した言語活動を多く行います。授業には意欲的に参加してください。
- ・授業中は、積極的に音読をしましょう。イントネーションに気をつけて、リズムよく、聞いている人に伝わるように、本文を読みましょう。
- ・予習復習 (家庭学習) を徹底的にしてください。その日に習ったことは、その日のうちに復習することはもちろん、定期的に学習内容をまとめて見直すこと。またその際、音声教材を活用して音読することを忘れないでください。文法事項は参考書にも目を通してみましょう。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位) 及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明できる。</li> <li>・身近なトピックについて幅広く意見や情報の交換をすることができる。</li> </ul>	<p>コミュ英Ⅱ・英表Ⅱ①言語活動・行動の観察</p> <p>②記述の点検 (ペアおよびグループワーク・ノート等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な話題に関して聞いたり読んだりした内容に関する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。</li> </ul>	<p>コミュ英Ⅱ・英表Ⅱ</p> <p>①行動の観察 (ペアおよびグループワーク)</p> <p>②記述の確認および分析 (ワークシート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味や部活動など身近なトピックについてゆっくりであれば具体的な情報を聞きとることができる。</li> <li>・ダンスや制作物など一連の行動の手順について、ゆっくりと指示されればその通りに行うことができる。</li> </ul>	<p>コミュ英Ⅱ・英表Ⅱ</p> <p>①定期考査</p> <p>②記述の確認(ワークシート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書を利用しながら事実関係を理解することができる。</li> </ul>	<p>コミュ英Ⅱ・英表Ⅱ</p> <p>①行動の観察</p> <p>②記述の確認 (ノート、ワークシート等)</p> <p>定期考査、小テスト</p>

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる話すことと書くことの到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる聞くことと読むことの到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにあわせて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間)	Japan Through Foreign Eyes	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・海外から見た日本の姿について話し合う為に、ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・海外から見た日本の姿について話し合う為に、ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・登場する人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の意見を伝え合う。	・登場する人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだ内容に基づき自分の意見を表現できる。	・授業時間を利用して要約文テストを行う。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・アウトラインを作成し、内容の整理を英語で行う。	(本単元では設定しない)	
「言語や文化についての知識・理解」					
	・完了不定詞 / To 不定詞の受動態 / 助動詞 + have + 過去分詞を理解する。 ・世界から見た日本文化について知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・完了不定詞 / To 不定詞の受動態 / 助動詞 + have + 過去分詞。 ・マ世界から見た日本文化について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	
Lesson 2 (8時間)	Universal Design- Making Everyone Safer and Happier	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・障害者向けの合理的配慮について知っている情報や、それらについて考えていることを、間違えることを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、障害者向けの合理的配慮について知っている情報や、それらについて考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・障害者向けの合理的配慮について知っている情報や、それらについて考えていることを、間違えることを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文中で興味をひかれたことについて、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれたデザインの種類やその活用状況について、ワークシートに英語で書く。	・本文中で興味をひかれたことについて、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ユニバーサルデザインの普及状況や具体的な活用例について読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ユニバーサルデザインの普及状況や具体的な活用例を理解する。	・ユニバーサルデザインの普及状況や具体的な活用例について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
	・前置詞と関係代名詞/形式目的語 it について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞と関係代名詞/形式目的語 it について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	

※令和3年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson 3 (8時間)	Table for Two-Helping Others as You Eat	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		(本単元では設定しない)	・ワークシートを利用して、内容に関する意見交換をペア・ワークで行う。	(本単元では設定しない)		
		「外国語表現の能力」				
		・小さな活動が海外において大きな影響を及ぼす事例についての説明を読み、その内容について簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに未来を予測できるタコについての簡潔な説明文を書く。	・小さな活動が、海外において大きな影響を及ぼす事例について、簡潔に説明する文章を書いている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語理解の能力」				
		・「TFT」プロジェクトについての情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、「TFT」プロジェクトについて読みイメージとともに、その内容を理解する。	・「TFT」プロジェクトについての情報の概要や要点を捉えている。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・関係副詞の継続用法/関係代名詞の継続用法/進行形の受動態を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞の継続用法/関係代名詞の継続用法/進行形の受動態について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。			
Lesson 4 (8時間)	The Story of the Ertugrul	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を読み、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」				
		(本単元では設定しない)	・ワークシートを利用して、明治時代のトルコ船籍遭難事件についての対話をペア・ワークで行う。	(本単元では設定しない)		
		「外国語理解の能力」				
		・エルトゥールル事件をきっかけとした友情の物語について聞き、内容を理解することができる。	・セクションごとに、本文の音声を読み、エルトゥールル事件をきっかけとした友情の物語の歴史的ながれを聞きとり、ワークシートにメモする。	・エルトゥールル事件をきっかけとした友情の物語の歴史的ながれについて聞き、内容を理解している。	・定期考査において、エルトゥールル事件をきっかけとした友情の物語の歴史的ながれを聞き取れているかを判断する。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・日本・トルコの外交の歴史など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・日本・トルコの外交の歴史など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解している。	・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。			

※令和3年度以前入学生用

Lesson 5 (8時間)	Let's Stop Saying "That's" Impossible	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れず、積極的に科学技術の発明に挑む人々の姿を理解して読む。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし参考にしながらグループで伝え合う。	・失敗を恐れず、積極的に科学技術の発明に挑む人々の姿を理解して読んでいる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、小さな町工場が宇宙における技術に貢献しているという情報を、聞き手に伝わるように話す。	・小さな町工場が宇宙における技術に貢献しているという情報を話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・小さな町工場が宇宙における技術に貢献しているという情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話している。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・つながりを示す語やフレーズを理解する。 ・be+to 不定詞/句や節を受ける which の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・つながりを示す語やフレーズを理解している。 ・be+to 不定詞/句や節を受ける which の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
Lesson 6 (8時間)	The Miracle of Curitiba	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本人の多く住むブラジルの小さな町が環境に及ぼす影響についての情報を話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら Curitiba 市の歴史について簡単な英語で説明する。	・日本人の多く住むブラジルの小さな町が環境に及ぼす影響について話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・Curitiba 市の歴史についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・Curitiba 市の歴史を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・Curitiba 市の歴史についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・地球環境改善における Curitiba 市の役割について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・地球環境改善における Curitiba 市の役割について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・地球環境改善における Curitiba 市の役割について、写真を示しながら説明されていることに対し理解することができる。	・定期テストの筆記テストにて、内容理解を問う出題により、理解できているかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・複合関係詞/S+V(使役動詞)+O+C(過去分詞)について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・複合関係詞/S+V(使役動詞)+O+C(過去分詞)について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

※令和3年度以前入学生用

Lesson 7 ( 8 時間)	Rakugo In English	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・落語家が日本国内のみではなく、世界へ広まっている事実と、外国人落語家の存在について理解し、本文を読み、その内容について自分の言葉で伝えることができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・落語家が日本国内のみではなく、世界へ広まっている事実と、外国人落語家の存在について理解し、本文を読み、その内容について自分の言葉で伝えていく。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、落語と海外を結ぶ共通点についての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話す。	・落語と海外を結ぶ共通点について、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・落語と海外を結ぶ共通点を、聞き手に伝えるように話している。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・so/neither+(助)動詞+主語「～も・・・だ」「～も・・・でない」を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・so/neither+(助)動詞+主語「～も・・・だ」「～も・・・でない」を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
Lesson 8 ( 8 時間)	Nelson Mandela and the Springboks	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アパルトヘイト前後の南アフリカの状況についての知識を、本文より読み取り、自分の意見を伝えることができる。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・アパルトヘイト前後の南アフリカの状況についての知識を、本文より読み取り、自分の意見を伝えている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ラグビーワールドカップにおける白人・黒人合同チームについての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話す。	・ラグビーワールドカップにおける白人・黒人合同チームについて、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ラグビーワールドカップにおける白人・黒人合同チームについて、データや数値などの情報などを、聞き手に伝えるように話している。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・関連した画像などを見ながら、アパルトヘイトの不合理さについて読み、その内容を理解する。	(本単元では設定しない)	
「言語や文化についての知識・理解」					
・関係代名詞の継続用法(～+of which)「そのうちの～は」/仮定法現在/結果を表す to-不定詞【..to～】(～してその結果…)について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の継続用法(～+of which)「そのうちの～は」/仮定法現在/結果を表す to-不定詞【..to～】(～してその結果…)について理解する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

※令和3年度以前入学生用

Lesson 9 ( 8 時間)	The Most Advanced Water-“NEWater”	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、浄水技術と水不足の関係についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話す。	・浄水技術と水不足の関係について、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、浄水技術と水不足の関係についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話している。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
・浄水技術と水不足に苦しむ諸国についての情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、浄水技術と水不足に苦しむ諸国について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・浄水技術と水不足に苦しむ諸国についての情報の概要や要点を捉えている。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・独立分詞構文/色々な仮定法について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・独立分詞構文/色々な仮定法について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		